

開催実施要項

1. 大会名 平成29年度福岡県高等学校総合体育大会バドミントン選手権大会中部ブロック予選会
(兼 全国高等学校総合体育大会福岡県中部ブロック予選会)
(兼 全九州高等学校体育大会福岡県中部ブロック予選会)
2. 主催 福岡県高等学校体育連盟 福岡県教育委員会
3. 後援 福岡県バドミントン協会 西日本新聞社
4. 主管 福岡県高等学校体育連盟バドミントン専門部
5. 期日
 - (1) 開会式 平成29年4月29日(土) 9:00～
 - (2) 競技 平成29年4月29日(土) 9:20～ 個人戦(シングルス)
4月30日(日) 9:00～ 個人戦(ダブルス)
平成29年5月13日(土) 9:00～ 学校対抗戦(団体戦)
5月14日(日) 9:00～ 学校対抗戦(団体戦)
 - (3) 閉会式 平成29年5月14日(日) 競技終了後
6. 会場
 - 4/29 (男子) 日本経済大学
〒818-0197 福岡県太宰府市五条3丁目11-25 TEL (092) 922-5131
(女子) 筑紫野市農業トレーニングセンター
〒818-0065 福岡県筑紫野市諸田172 TEL (092) 923-6290
 - 4/30 粕屋町総合体育館(かすやドーム)
〒811-2309 福岡県糟屋郡粕屋町駕与丁3-2-1 TEL (092) 939-5130
 - 5/13 (男子) 福岡市早良体育館
〒811-1103 福岡市早良区四箇6丁目17-6 TEL (092) 812-6458
(女子) 筑紫野市農業トレーニングセンター
〒818-0065 福岡県筑紫野市諸田172 TEL (092) 923-6290
 - 5/14 福岡工業大学
〒811-0295 福岡市東区和白東3丁目30-1 TEL (092) 606-0631
7. 競技規則 平成29年度(公財)日本バドミントン協会競技規則によって行う。
8. 競技方法 トーナメント方式による。
9. 引率・監督について
 - ① 引率責任者は、団体の場合は校長が認める当該校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師又は校長とする。個人の場合は、校長が認める当該校又は他の学校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師又は校長とする。
 - ② 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
10. 参加資格
 - ① 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
 - ② 選手は、本連盟加盟校の生徒で、本開催要項により参加の資格を得た者であること。
 - ③ 監督・選手・マネージャー・選手は、(公財)日本バドミントン協会に平成29年度会員登録を完了したものであること。
 - ④ 年齢は、1998年(平成10年)4月2日以降に生まれたものとする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
 - ⑤ チームの編成は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成を認めない。
 - ⑥ 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
 - ⑦ 転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)ただし、一家転住等やむを得ない事由による場合は、バドミントン専門委員会で調査し、高体連会長の承認があれば、この限りではない。
 - ⑧ 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
 - ⑨ その他の事項については、全国高等学校体育連盟・九州高等学校体育連盟大会開催基準要項の参加資格に準ずる。

⑩ 参加資格の特例

- ア. 上記①・②に定める生徒以外、③～⑨の大会参加資格を満たし、かつ本連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い、大会参加を認める。
- イ. 上記④のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。
- ウ. 学年の区分を設けてある課程に在籍する生徒の出場は、3学年までとする。

11. 参加制限

ア. 学校対抗戦（団体戦）

チーム編成 監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手5名以上7名以下とする。

個人戦

各学校 男女共シングルス（単）4名、男女共ダブルス（複）4組。但し、平成28年度福岡県新人大会において単ベスト8に入った学校はその入賞の数だけ、出場数を増やすことができる。

- イ. 外国人留学生の参加については、学校対抗戦1チームの編成5～7名のうち2名までとし、一対抗戦には単・複どちらかに1回出場できる。

12. 参加申込

① 高体連の参加申込みに記載される生徒個人情報について

- <利用目的等>・大会競技プログラムまたは福岡県高等学校体育連盟ホームページへの記載
 - ・参加資格の確認（年齢・転校等）
 - ・競技成績については学校名、氏名、成績（記録）のみ公表することとする。

参加申込書の提出により、申込書記載の生徒の個人情報は、上記利用目的に使用する旨の承諾を得たものとする。

② 申込先

〒816-0942 大野城市中央2丁目12-1 福岡県立筑紫中央高等学校
前田浩輔 宛 TEL (092) 581-1470

③ 申込期日

平成29年4月13日（木）必着のこと。（遅れた場合は棄権とみなす。）

13. 表彰 学校対抗戦，個人戦各3位まで

14. 取得制限

学校対抗戦—ブロック大会学校対抗戦出場校が16校以上の場合は、8位まで。15校以下の場合は、その半数が県大会に出場できる。

個人戦—男女複8位まで，男子単6位，女子単8位までが県大会に出場できる。

（昨年度福岡県新人大会結果による出場数枠）

15. その他

- ① 学校対抗戦の組合せは、専門委員会決定事項に即し、顧問会議にて行い、個人戦の組合せは競技担当者会議で行う。
- ② 学校対抗戦は2複3単で5～7人で編成し、複1・複2・単1・単2・単3の順序で実施する。なお、単・複を兼ねて出場できる。（但し、単1のみ複とは兼ねられない。）
- ③ 選手は、背面に校名の入ったシャツを着用するか、胸部中央に右図のようなゼッケンをつけること。

20cm
筑紫中央高校
前田

15cm
- ④ 服装は、(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする。
- ⑤ 選手の変更は、学校対抗戦に限り、開会式までに申し出た場合のみとする。
- ⑥ 競技時間に間に合わない者は、棄権とみなす。
- ⑦ 審判は、原則敗者審判とし、主審・線審（2名）・得点揭示の4名をつけること。
- ⑧ ごみは、各学校で責任を持って持ち帰ること。
- ⑨ 学校対抗戦参加校は各チーム1ダース、及び個人戦出場場の延べ人数分のシャトル（1種検定球3番）を本部に提出すること。（例：学校対抗戦出場，個人戦シングルス4名，ダブルス4組出場の場合、合計2ダース）
なお、本部からのシャトルは、ヨネックス検定球を使用する。

* 問合せ先

筑紫中央高等学校 前田 浩輔
連絡先 (092) 581-1470